

行政機関

県庁・市役所・町村役場

行政機関でも建築士が様々な部署で活躍しています。

県庁や市役所や町村役場に、建築に関するさまざまな業務を行う部署があり、専門的な知識を活かして活躍しています。

県や大きな市では、建築物を建てる際に必要となる建築基準法など関連法規に関わる手続きや指導も行っています。



主な業務

行政機関で働く建築士は、住宅の耐震化、空き家の調査、公営住宅や公共施設の整備、まちづくりなど、さまざまな業務に関わっています。

また、庁舎内での業務にとどまらず、工事現場に赴き検査、確認、指導を行ったり、市民への啓発活動（木造耐震診断と改修など）に出かけたりすることもあります。